

日本医業経営コンサルタント連盟だより No.2

【連盟設立記者発表会】

去る9月16日「日本医業経営コンサルタント連盟」の設立記者発表が、品川プリンスホテルメインタワー3階において開催されました。

当日は、報道機関8社9名の記者の方々のご参加をいただき、連盟木村光雄会長と協会から永山正人会長のご臨席のもとに、15時より予定どおりに開催されました。



開会の辞ののち、木村光雄連盟会長より挨拶がありました。

「母体である日本医業経営コンサルタント協会は、平成2年11月に設立認可されて以来31年目を迎えております。また公益社団法人に移行してから10年になります。

この節目の年に連盟が設立されたことは、協会の永山会長はじめ理事会各位のご理解のおかげであります。もとより、連盟と協会は車の両論であり表裏一体の関係であります。

連盟は、今後とも協会と会員及び認定登録 医業経営コンサルタントの社会的地位向上を目指して、全力を挙げて活動をしていかなければいけない。後程、連盟の目的と活動計画につきましてご説明いたしますので、ご理解いただき報道賜りたくよろしくお願い申し上げます。

なお、8月5日に内閣総理大臣官邸の岡田直樹内閣官房副長官に連盟設立を報告いたしました。

今後、会員の増と政治家の皆さんに働きかけて、社会的地位向上のために法令等に規定されることを考えています。

結びに、当連盟に対してご支援ご鞭撻いただきますよう心からお願いし、連盟会長の挨拶といたします。」と述べられました。

続いて要請によりご臨席の永山正人協会会長にご挨拶をいただきました。

「認定登録 医業経営コンサルタントが医療・介護の健全経営に寄与することを訴え、認定登録 医業経営コンサルタントという名称が法律なり通知文書等に記載されるためには、立法府へ働きかけることとなり、どうしても政治家の後押しが必要になってまいります。認定登録 医業経営コンサルタントの社会的地位の向上及び協会の認知度向上を図る意味において、協会を側面から支え・応援していただける組織として期待しております。

連盟会長をはじめ連盟の皆様方には、設立していただいたことに対しまして敬意と感謝を申し上げます。また、マスコミの皆様には、主旨をお伝えいただきますようお願い申し上げます。」と述べられました。

続いて事務局より設立目的や活動計画の説明の後、質疑が有り盛会の内に会見を終えました。

【木村連盟会長から会員の皆様方へ】

- 1 今般の第49回衆議院議員総選挙にあたり、次の方々に対して連盟会長名で「最適任の候補者と認め強力に推薦する」旨の推薦状を発出しております。

皆様方におかれましては、御支援のほどよろしくお願いいたします。

○ 船橋 利実 氏（北海道第1選挙区）

○ 橋本 岳 氏（岡山県第4選挙区）

○ 安藤 高夫 氏（東京都第9選挙区）

○ 三ツ林 裕巳 氏（埼玉県第14選挙区）

○ 国光 文乃 氏（茨城県第6選挙区）

- 2 皆様方におかれましては、連盟設立趣意書を御理解のうえ御入会いただき、誠にありがとうございます。現在、会員数は110名となっております。

多くの協会会員及びお知り合いの方が連盟に入会していただくことを希望しております。

つきましては、連盟の今年度の目標会員数を300名としておりますので、是非とも新規会員を増強すべく、入会の勧誘を幅広く行っていただきますようお願い申し上げます。

- 3 当連盟だよりは随時、発行・送付を予定しております。